



## 校長あいさつ

せらにし小学校区は、広島県のほぼ中央に位置し、世羅郡の西端にあたります。なだらかな丘陵地が多く、東西に美波羅川、馬洗川、山福田川があります。山中福田地域には、八幡神社のウラジロガシ、津田地域には「津田明神山備北層群粗面岩」の露頭といった県指定の天然記念物や、黒川地域の銅鐸出土地、小国太平寺の仁王門などがあります。



小出 真里

このような美しい自然と古い歴史から生まれた有形、無形の文化財が数多くあり、本校でも児童の健やかな成長を願い、和太鼓「せらにし小 太鼓」を継承しています。

さて、令和七年度は、学校教育目標を「自ら学び、たくましく生きる～ふるさとに誇りをもち 夢を語る児童の育成～」とし、学校経営目標を、「自分の考えを自分の言葉で表現できる児童の育成」として、児童の主体性・思考力・表現力を育成してまいります。

また、今年度から国語科を通じた教育研究に取り組み、研究テーマを『「考える」授業を創造し、児童の主体性・思考力・表現力を高める～正しく読み取り、自分の考えを形成する国語科説明文の授業を通して～』として、必要な情報を正しく読み取り、判断する中で自分の考えをもたせていく授業づくりをめざします。

そして、特色ある学校づくりとして、せらにしの地域のコミュニティ・スクール『「地域はもう一つの教室」「地域文化はもう一つの教科書」「地域の人々はもう一人の先生」の推進』を土台とし、『ふるさと学習』『せらにし小 太鼓』を行い、15歳の春を見通した『小・中連携』の取組を行っていきます。

全教職員で力を合わせ、地域とつながり、心を合わせて、子どもを守り、育てます。  
どうぞよろしくお願いいたします。

令和七年四月